



2023年11月14日

各 位

会社名 株 式 会 社 和 心
代表者名 代 表 取 締 役 森 智 宏
(コード：9271 東証グロース)
問合せ先 経 理 部 山 邊 伸 顕
(TEL. 050-5243-3871)

営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は2023年12月期第3四半期決算において、下記のとおり、営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

当社は、2023年12月期第3四半期会計期間において、受取利息2千円、為替差益△1,019千円、コンサルティング業務による受取手数料1,500千円、当社の持分法適用会社の業績向上に伴う持分法による投資利益△31,038千円、その他1,095千円、合計△29,459千円を営業外収益として計上しました。

この結果、2023年12月期第3四半期累計期間の営業外収益計上額は、受取利息3千円、コンサルティング業務による受取手数料4,500千円、その他1,783千円、合計6,286千円であります。

2. 営業外費用の計上について

当社は、2023年12月期第3四半期会計期間において、支払利息1,484千円、合計1,484千円を営業外費用として計上しました。

この結果、2023年12月期第3四半期累計期間の営業外費用計上額は支払利息4,192千円、為替差損491千円、増資に関わる株式交付費13,349千円、貸倒損失14,633千円、持分法による投資損失5,192千円、その他の営業外費用491千円、合計38,351千円であります。

3. 特別利益の計上について

2023年12月期第3四半期累計期間の特別利益計上額は賃貸不動産の固定資産売却益17,171千円であります。

4. 特別損失の計上について

当社は、IT事業において開発費の一部をソフトウェアとして資産計上しておりましたが、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて回収可能性を検討し、保守的に将来の収益見込み等を勘案した結果、当該ソフトウェアの帳簿価額の全額を2023年12月期第3四半期会計期間において、減損損失11,968千円を計上いたしました。

2023年12月期第3四半期累計期間の特別損失計上額は損害賠償金18,000千円、減損損失11,968千円、合計29,968千円であります。

5. 業績に与える影響

上記の営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失につきましては、本日公表しました「2023年12月期第3四半期決算短信」に反映しております。

以上